

ユキヒョウは、人が足を踏み入れるのも困難な高山に生息し、絶滅の危機にあることから「幻の動物」と呼ばれています。そんなユキヒョウを「まもる」とはどういうことなのでしょうか？これまでの研究を紹介しながら、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

野生動物を「まもる」とは？

—世界で一番高いところに生息する
ネコ科動物・ユキヒョウを例に—

©twinstrust

Lecture series

—研究の最先端—

no.167

レクチャーシリーズでは、様々な分野で活躍する研究者にご講演いただいています。

2025年度は、3名の先生方に研究の面白さや可能性についてお話を伺います。

一緒に研究の世界へ。中高生も大歓迎です。



アクセス
京阪電車「出町柳駅」より
徒歩約15分。
市バス停留所「百万遍」より
徒歩約2分。
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



©Dale M Kikuchi

2025.12.13
sat.
10:30~12:00

木下 こづえ

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

<先生からのメッセージ>

「猫はこたつで丸くなる」と言われますが、世界で最も高いところ、つまりは寒いところにくらしている動物はネコ科のユキヒョウです。ぜひ、講演を通して、謎に包まれたユキヒョウの世界に一歩足を踏み入れていただけると嬉しいです！

<会場>

ミュージラボ（総合博物館1階 自然史展示室内）

<申し込み>

不要です。直接博物館へお越しください。

※ 満席の場合はご参加いただけないことがありますのでご了承ください

<参加費>

無料です。（ただし入館の際に博物館の観覧料が必要です。）



<お問い合わせ>

京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

tel 075-753-3272 E-mail info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

URL https://www.museum.kyoto-u.ac.jp

背景画像：ユキヒョウ (©twinstrust)

中央画像：探検風景 (©Dale M Kikuchi)